

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	社会学A	
科目基礎情報							
科目番号	0166		科目区分		一般 / 必修選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	なし（適宜資料を配布する）						
担当教員	小谷 俊博,高石 憲明						
到達目標							
1、社会学の基本的な概念や考え方を理解し、社会学的な見方を見につけること。 2、現代社会の構造や諸問題を社会学的観点から分析・理解したうえで、自分自身に関わる問題として引き受け、自分の考えを明確化すること。 3、現代社会の諸問題に関する他者の考えを尊重し、それに対して自分の考えを相対化すること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	社会学の基本的な概念や考え方を理解し、それを自分の言葉で説明できる。		社会学の基本的な概念や考え方を知っている。		社会学の基本的な概念や考え方を知らない。		
評価項目2	現代社会の諸問題について自分の考えを述べることができる。		現代社会の諸問題について自分の考えを持つことができる。		現代社会の諸問題について自分の考えを持つことができない。		
評価項目3	他者の考えを理解し、それに対して自分の考えを位置づけることができる。		他者の考えを理解することができる。		他者の考えを理解できない、あるいは理解できても尊重することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 1(2) JABEE A-1							
教育方法等							
概要	現代社会の諸問題について、社会学の概念による分析を試みる。その上で、そうした諸問題に対して各自で考え、その考えを自分の言葉で表現する。						
授業の進め方・方法	適宜プリントを配布し、基本的には講義形式で進める。授業ごとにリアクションペーパー等を提出し、次回授業時にフィードバックして内容を共有し、検討する。また、この科目は学修単位科目のため、授業90分に対して、配付資料や図書・ウェブ上の資料を用いて、予習・復習を合わせて180分以上行うこと。						
注意点	授業で取り上げる諸問題は現在進行形の問題であり、それに関して日々様々なニュースが流れているので、それらのニュースに敏感であること。本科目を履修する学生は、社会学Bは履修できないので注意すること						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 社会学とは何か？		社会学という学問について理解する。		
		2週	.現代社会における同質化傾向 ーSNSと結束型の社会関係ー		SNS社会に特徴的な関係性について理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		3週	社会関係資本と趣味縁		橋渡し型の社会関係資本の利点を理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		4週	方法論的集団主義と「自殺論」		自殺と社会構造の関係について理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		5週	未婚化と少子化		社会問題としての未婚化と少子化について理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		6週	近代的「家族」観の形成		家族観の形成の歴史から現代の家族観を相対的に理解する。		
		7週	ジェンダーとセクシュアリティ		ジェンダーやセクシュアリティについての基本的な理論を理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		8週	ナショナリズム① ーオリンピックとナショナリズムー		オリンピックに見られるナショナリズムについて、自分の考えを述べられるようにする。		
	2ndQ	9週	ナショナリズム② ーナショナリズムとエスニシティー		ナショナリズムとエスニシティについて理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		10週	グローバル化① ー移民問題ー		移民に関わる利点や問題について理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		11週	グローバル化② ーグローバル化のもたらすものー		グローバル化の意味について理解し、自分の考えを述べられるようにする。		
		12週	社会学の歴史① コント、スペンサー		社会学第一世代の考えについて理解する。		
		13週	社会学の歴史② ジンメル、ウェーバー		社会学第二世代の考えについて理解する。		
		14週	社会学の歴史③ シカゴ学派、パーソンズ		社会学第三世代の考えについて理解する。		
		15週	文化の社会学		国境を超えた文化の共有について理解する。		
		16週					
評価割合							
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---